

肺癌に対する定位放射線治療の有効性についての後ろ向き研究へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、肺癌に関する研究「肺癌に対する定位放射線治療の有効性についての後ろ向き研究」を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学附属病院で肺癌に対する定位放射線治療を受けた後に、患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

一般的に肺癌に対する治療は手術が行われることが多いですが、年齢や全身状態によっては手術が適応外となる方や手術を拒否された方には放射線治療が選択されます。放射線治療は手術に匹敵しうるとの報告がありますが、どちらの治療がよいのかはまだ明らかになっていません。今回、過去に当院で放射線治療をおこなった肺癌の患者様の診療記録を過去にさかのぼって調査し、どのような患者様が放射線治療のよい適応になるかを明らかにしたいと思います。

研究の方法

・対象となる方について

2013年4月1日から2019年3月31日までの間に、京都府立医科大学放射線科で
定位放射線治療を受けられた患者様が対象となります。

・研究期間：医学倫理審査委員会承認日 ～ 2025 年 3 月 31 日

・方法について

肺癌に対して当院放射線科で定位放射線治療を受けられた方について、診療録（カルテ）より以下の情報を取得します。取得した情報を分析し肺癌に対する定位放射線治療の安全性と治療効果を調べます。

・研究に用いる試料や情報について

情報：病歴、カルテ番号、肺癌病巣のサイズや部位、病理結果、副作用等の発生状況、生存有無 等。

・個人情報の取り扱いについて

患者様の血液や病理組織、測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者様を直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者様と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコン

が設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者様が特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学 放射線科教室 准教授 鈴木弦）の責任の下、厳重な管理を行い、患者様の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・研究組織

研究責任者：京都府立医科大学 放射線科教室 准教授 鈴木弦

宇治武田病院放射線治療センター 岡部 春海

蘇生会病院サイバーナイフセンター 馬淵 順久

・お問い合わせ先

患者様のご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年3月31

日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じる
ことはありません。

連絡先

対応担当者：京都府立医科大学放射線科教室 大学院生 西村岳

電話：075-251-5620 FAX：075-251-5840

お問い合わせ可能な時間帯：平日午前9時から午後5時